

令和7年度全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技大会
令和7年度全日本高等学校ソフトテニス選手権大会
実施要項

主 催	(公財)全国高等学校体育連盟 (公財)日本ソフトテニス連盟 山口県 山口県教育委員会 宇部市 宇部市教育委員会
共 催	読売新聞社
後 援	スポーツ庁 (公財)日本スポーツ協会 NHK (公財)山口県スポーツ協会 (公財)宇部市スポーツ協会
主 管	(公財)全国高等学校体育連盟ソフトテニス専門部 山口県高等学校体育連盟 山口県ソフトテニス連盟
特別協賛	大塚製薬
協 賛	J T B マイナビ K D D I ニューバランスジャパン カンコー学生服

1 期 日

- | | | |
|-----------|-------------------------|---------------|
| (1) 公開練習 | | |
| 男 子 | 令和7年7月24日(木) | 9時00分～15時00分 |
| 女 子 | 令和7年7月28日(月) | 9時00分～15時00分 |
| (2) 開 会 式 | | |
| 男 子 | 令和7年7月24日(木) | 16時30分～17時00分 |
| 女 子 | 令和7年7月28日(月) | 16時30分～17時00分 |
| (3) 競 技 | | |
| 男 子 | 令和7年7月25日(金) ～ 7月27日(日) | 3日間 9時00分～ |
| 女 子 | 令和7年7月29日(火) ～ 7月31日(木) | 3日間 9時00分～ |
| (4) 閉 会 式 | | |
| 男 子 | 令和7年7月27日(日) | 競技終了後 |
| 女 子 | 令和7年7月31日(木) | 競技終了後 |

2 会 場

- | | |
|-----------|--|
| (1) 公開練習 | 宇部市中央公園テニスコート
〒755-0022 山口県宇部市神原町一丁目7番45号
TEL 0836-32-7759 |
| (2) 開 会 式 | 宇部市渡辺翁記念会館
〒755-0041 宇部市朝日町8番1号
TEL 0836-31-7373 |

- (3) 競 技 宇部市中央公園テニスコート
- (4) 閉 会 式 宇部市中央公園テニスコート 屋根付きコート

3 競技種目

- (1) 団 体 戦 男子・女子
- (2) 個 人 戦 男子・女子

4 競技日程

期 日	開始時刻	内 容
7月24日(木)	9時00分	男子公開練習
7月25日(金)	9時00分	男子個人戦(3回戦まで)
7月26日(土)	9時00分	男子個人戦(競技終了後表彰式)
7月27日(日)	9時00分	男子団体戦(競技終了後表彰式)
7月28日(月)	9時00分	女子公開練習
7月29日(火)	9時00分	女子個人戦(3回戦まで)
7月30日(水)	9時00分	女子個人戦(競技終了後表彰式)
7月31日(木)	9時00分	女子団体戦(競技終了後表彰式)

※ 団体戦は、男女とも、原則として3回戦は2面同時展開、準々決勝より3面同時展開で実施する予定。

※ 練習会場について

日時：令和7年7月25日(金)～26日(土)、29日(火)～30日(水)10:00～16:00

場所：維新百年記念公園テニス場 〒753-0815 山口市維新公園四丁目1番1号

TEL：083-922-2754

5 競技規則

令和7年度(公財)日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」に準拠する。

6 競技方法

- (1) 個人戦・団体戦ともトーナメント方式とする。
- (2) 団体戦は、3ペアによる点取り対抗戦とする。エントリー8名の中で、対戦ごとに出場選手及び出場順序を変更してもよい。

7 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体戦の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人戦の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、都道府県高体連会長に事前に届け出る。

- (2) 監督・ベンチ入り指導者・トレーナーは校長が認める指導者とし、それが外部指

導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。但し、各都道府県における規程があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規程に従うことを原則とする。

8 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
- (2) 選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技実施要項により全国大会の参加資格を得たものに限る。但し、都道府県高体連に専門部が設置されていない種目については、加盟校の生徒であることとする。
- (3) (公財)日本ソフトテニス連盟支部加盟校の在籍生徒であること。
- (4) 年齢は、平成18(2006)年4月2日以降に生まれたものとする。
但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。(「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。)
大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。
- (5) チームの編成において全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。

ア 部員不足に伴う合同チーム

(都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合)

詳細は、本連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。

※ ソフトテニス競技は部員不足に伴う複数校合同チームの対象外とする。

イ 統廃合対象校による合同チーム

(統廃合完了前の2年間に限る)

- (7) 転校・転籍後6か月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)但し、一家転住などでやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りでない。大会開始前のエントリー変更期限前に6か月が経過し出場資格が発生した場合、団体競技種目や団体戦では、エントリー変更のルールがある場合には、そのルールに従って変更を認める。
- (8) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (9) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、【大会参加資格の別途に定める規程】に従い大会参加を認める。
 - イ 上記(4)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規程】

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア (公財)全国高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修学年限とも高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

9 参加制限

- (1) 団体戦
 - ア 都道府県ごとに男女とも1校(1チーム)とする。但し、開催県(山口県)は、男女とも2校(2チーム)出場することができる。
 - イ 1チームの編成人数は、監督1名、選手6名以上8名以内とする。
- (2) 個人戦
 - ア 都道府県ごとに男女ともそれぞれ6ペアとする。但し、下記の都道府県は各8ペア出場することができる。
 - ア 特定都道府県(男子・女子)
北海道・埼玉・千葉・東京・神奈川・愛知・大阪・兵庫
 - イ 上記ア以外で前年度大会において、団体戦又は個人戦でベスト8以上に入った都道府県
男子：【宮城、福島、茨城、富山、奈良、香川、宮崎、鹿児島】
女子：【宮城、福島、栃木、京都、和歌山、岡山、広島、香川、愛媛】
 - ウ 開催都道府県 山口(男子・女子)
- (3) 外国人留学生の参加について
 - ア 外国人留学生の参加については、団体戦エントリー数(6～8名)の内2名までとする。

10 参加申込

※ 個人情報の取扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。(詳しくは実施要項の最終ページを参照すること。)

(1) 申込書類

ア 出場校提出書類(各都道府県専門部委員長へ提出)

- (ア) 参加申込書ファイル(エクセル様式)
- (イ) 男女団体戦参加申込書
- (ウ) 男女個人戦参加申込書
- (エ) 男女個人戦ベンチ入り指導者・トレーナー参加申込書

イ 各都道府県専門部委員長提出書類

- (ア) 専門部委員長がまとめたデータ(メール送信)
- (イ) 男女団体戦参加申込書
- (ウ) 男女個人戦参加申込書
- (エ) 男女個人戦ベンチ入り指導者・トレーナー参加申込書
- (オ) 男女個人戦参加者一覧表
- (カ) 男女個人戦ベンチ入り指導者一覧表
- (キ) 男女個人戦トレーナー一覧表
- (ク) 参加料の銀行振込通知書(又はATM利用明細書)のコピー

(2) 申込方法

ア 出場校代表者並びに各都道府県専門部委員長は、(1)で示した申込書類を次の(5)に示す「開け未来の扉 中国総体 2025」ウェブサイトからダウンロードし作成する。

イ 出場校の代表者は、参加申込書ファイルに必要事項を入力し、(1)アの(イ)～(エ)をそれぞれ2部プリントアウトし、校長印を捺印のうえ、参加申込書ファイルとともに各都道府県専門部委員長に提出する。

ウ 各都道府県専門部委員長は、各都道府県予選終了後、(1)イの(ア)を速やかに『全国高体連ソフトテニス専門部事務局』及び『宇部市実行委員会事務局』の2か所にE-mailにてデータ送信する。

【データ提出期限【6月11日(水)】厳守】

- ・『全国高体連ソフトテニス専門部事務局』： zimu@hs-softtennis2013.org
- ・『宇部市実行委員会事務局』： ube-ih2025@city.ube.yamaguchi.jp

エ 各都道府県専門部委員長は、各出場校から提出された参加申込書ファイルのデータをまとめ、(1)イの(オ)～(キ)をそれぞれ2部プリントアウトし、各都道府県専門部委員長印を捺印する。

オ 各都道府県高等学校体育連盟は、参加申込書、男女個人戦参加者一覧表、男女個人戦ベンチ入り指導者一覧表、男女個人戦トレーナー一覧表をとりまとめ、1部を各都道府県高等学校体育連盟で保管し、1部を下記の申込先に簡易書留書類郵便で申し込むとともに、まとめたデータをメール送信する。なお、その際、参加料の銀行振込通知書(又はATM利用明細票)のコピーを同封する。

(3) 申込先

令和7年度全国高等学校総合体育大会

宇部市実行委員会事務局 ソフトテニス競技担当 谷 直樹 宛

〒755-8601 山口県宇部市常盤町一丁目7番1号

宇部市観光スポーツ文化振興課 内

TEL 0836-34-8627 FAX 0836-22-6083

E-mail: ube-ih2025@city.ube.yamaguchi.jp

(4) 申込期限

令和7年6月17日(火) 必着

(5) 「開け未来の扉 中国総体 2025」 ウェブサイト

(<https://www.koukousoutai.com/2025soutai/>)

11 参加料

(1) 参加料 団体1チーム 45,000円

個人1ペア 9,000円

(2) 納入方法

ア 参加料は各都道府県高等学校体育連盟ソフトテニス専門部で取りまとめ、下記の
イに示す口座に振り込むこと。

イ 振込先

指定銀行	山口銀行 宇部支店
口座番号	普通 5160489
口座名義	宇部市実行委員会ソフトテニス競技 事務局 長 青山 佳代

ウ 振込依頼人名を入力する際は、以下の点に留意すること。

(7) 都道府県名と競技名がわかるように、名前を入力すること。

(イ) 以下の例のように入力すること。

振込 依頼人名	(例) ヤマグチケンコウタイレンソフトテニスセンモンブ 都道府県名 競技名
------------	---

(3) 参加取消に伴う納入金の取扱い

ア 参加申込期限日までの取消については返金する。但し、振込手数料を差し引いた
額とする。

イ 参加申込期限日後の取消については、返金しない。

12 表彰

(1) 団体戦

ア 男子及び女子の優勝校に、優勝旗を授与する。

イ 男子及び女子の優勝校に、文部科学大臣杯を授与する。

- ウ 男子及び女子の優勝校に、(公財)全国高等学校体育連盟会長杯を授与する。
- エ 男子及び女子の優勝校に、(公財)日本ソフトテニス連盟杯を授与する。
- オ 男子及び女子の優勝校に、読売新聞社杯を授与する。
- カ 男子及び女子の優勝校に、NHK盾を授与する。
- キ 男子及び女子の準優勝校に、準優勝旗を授与する。
- ク 男子及び女子の5位までの入賞チームに、(公財)全国高等学校体育連盟賞状を授与する。
- ケ 男子及び女子の3位までの入賞チームに、(公財)全国高等学校体育連盟メダルを授与する。
- コ 男子及び女子の5位までの入賞チームに、(公財)日本ソフトテニス連盟賞状を授与する。
- サ 男子及び女子の3位までの入賞チームに、(公財)日本ソフトテニス連盟メダルを授与する。
- シ 優勝旗、文部科学大臣杯、(公財)全国高等学校体育連盟会長杯、(公財)日本ソフトテニス連盟杯、準優勝旗は翌年度の開会式で返還する。読売新聞社杯、NHK盾は贈呈する。

(2) 個人戦

- ア 男子及び女子の優勝ペアに、優勝旗を授与する。
- イ 男子及び女子の優勝ペアに、(公財)全国高等学校体育連盟会長杯を授与する。
- ウ 男子及び女子の5位までの入賞ペアに、(公財)全国高等学校体育連盟賞状を授与する。
- エ 男子及び女子の3位までの入賞ペアに、(公財)全国高等学校体育連盟メダルを授与する。
- オ 男子及び女子の5位までの入賞ペアに、(公財)日本ソフトテニス連盟賞状を授与する。
- カ 男子及び女子の3位までの入賞ペアに、(公財)日本ソフトテニス連盟メダルを授与する。
- キ 優勝旗、(公財)全国高等学校体育連盟会長杯は翌年度の開会式で返還する。

(3) レプリカ

優勝校・優勝ペアにレプリカを授与する。

13 宿 泊

選手・監督及び引率責任者等(参加申込書に記された者)並びに役員等の宿泊は、下記の申込方法により「配宿センター」を通じて申し込まなければならない。

開催都道府県等で宿泊の必要のない場合でも、宿泊申込書にその理由を記入し提出する。

(1) 宿泊料金

宿泊料金は、原則として下記のとおりとする。サービス料および消費税を含む。

【選手・監督、役員及び視察員、報道関係者等】

料金区分 宿泊者		宿泊料金								
		宿泊施設	宿泊施設	宿泊施設	宿泊施設	宿泊施設	宿泊施設	宿泊施設	宿泊施設	宿泊施設
		S(★注)	A	B	C	D	E	F	G	H
選手・監督	(イ)1泊2食	16,001円	15,001円	14,001円	13,001円	12,001円	11,001円	10,001円	9,001円	7,000円
	又は1泊夕食	～	～	～	～	～	～	～	～	～
	(無料朝食サービス付含)	18,000円	16,000円	15,000円	14,000円	13,000円	12,000円	11,000円	10,000円	9,000円
役員 視察員		14,501円	13,501円	12,501円	11,501円	10,501円	9,501円	8,501円	7,501円	5,500円
	(ロ)1泊朝食	～	～	～	～	～	～	～	～	～
		16,500円	14,500円	13,500円	12,500円	11,500円	10,500円	9,500円	8,500円	7,500円
報道関係者	(ハ)素泊り	13,501円	12,501円	11,501円	10,501円	9,501円	8,501円	7,501円	6,501円	4,500円
		～	～	～	～	～	～	～	～	～
	(無料朝食サービス付含)	15,500円	13,500円	12,500円	11,500円	10,500円	9,500円	8,500円	7,500円	6,500円

★注：宿泊料金Sは、「役員及び視察員、報道関係者」のみの設定となる。

入湯税及び宿泊税が課税される場合は、当該税額が別途加算される。

昼食弁当を申し込んだ場合は、別途支払いとし、1食当たりの料金は、選手・監督1,026円（税抜価格950円）、その他の大会参加者は、864円（税抜価格800円）とする。

※1 上記に示す宿泊施設S～Hの区分は、宿泊施設の諸条件によりランクを作成したものではなく、期間中の宿泊施設の代金により区分けしたものである。

※2 実際の宿泊料金は、宿泊施設により料金区分内の範囲で異なる。

※3 (イ)「1泊2食」とは宿泊当日の夕食と翌日の朝食が提供されることをいう。

「1泊夕食」とは宿泊当日の夕食のみ（無料朝食サービス付含む）が提供されることをいう。なお、(イ)は旅館タイプの宿泊施設が中心となる。

※4 (ロ)「1泊朝食」とは宿泊翌日の朝食のみが提供されることをいう。

※5 無料朝食とは、宿泊施設から提供される無料の朝食で、パンと飲料、おにぎり味噌汁等簡易な朝食のことをいう。

※6 (ハ)「素泊り」とは食事提供がない、または無料朝食サービス付のことをいう。

※7 視察員・報道関係者等で(イ)「1泊2食」を希望する場合は、申込時点で配宿センターに申し出をすることとする。

※8 S～H、及び(イ)～(ハ)については、希望に添えない場合がある。

(2) 申込方法

ア 申込責任者は、所属長の責任のもとに、配宿センターホームページ内にある宿泊申込様式に必要事項を入力し申込み登録をする。併せて、その登録内容を「宿泊申込書」としてプリントアウトする。（正・写し・控えの3部）

※控えは、申込責任者の控えとなる。

イ 申込責任者は、プリントアウトした宿泊申込書（正・写し）及び参加申込書の写しを速やかに各都道府県高等学校体育連盟競技種目別専門部に提出する。

※正に学校長印を押印し、提出すること。

ウ 各都道府県高等学校体育連盟競技種目別専門部は、宿泊申込書（正・写し）を各都道府県高等学校体育連盟会長あてに提出する。

エ 各都道府県高等学校体育連盟会長は、上記書類を確認のうえ、宿泊申込書（正）のみを以下の申込先へ申込期限必着で郵送する。

※正 に都道府県高体連会長印を押印し、郵送すること。

※写し は、都道府県高体連にて保管。

（３） 申込先

株式会社 **J T B** 2025 中国総体 合同配宿センター

〒163 - 0454 東京都西新宿 2 - 1 - 1 新宿三井ビルディング 54 階

TEL 03-5909-4917 FAX 03-5539-2796

（４） 申込締切

令和 7 年 6 月 23 日(月)

（５） 宿泊の変更及び取消し

次のとおり、各配宿センター所定の方法で手続きを行うものとする。

ア 入宿前について

(ア) 申込締切日前は、申込責任者がインターネット申込み画面に直接変更内容を入力して変更登録するか、出力した宿泊申込書に加筆修正してファクシミリで上記申込み先へ送信するものとする。

(イ) 申込締切日翌日から宿泊決定通知の WEB 開示日前までは、インターネット申込み画面へログインできないため、変更及び取消しはできない。

(ウ) 宿泊決定通知の WEB 開示後は、申込責任者がインターネット申込み画面に直接変更内容を入力して変更登録するか、到着した宿泊決定通知書兼変更依頼書に加筆修正してファクシミリで上記申込み先へ送信するものとする。

その効力の発生は、配宿センター営業時間内のインターネット上での変更申込みが完了した日時とする。また、ファクシミリにおいては上記申込み先に着信した日時とする。

営業時間以後の変更・取消しの場合は、翌日の着信扱いとし、該当の申出区分の取消料とする。

イ 入宿後について

責任者が直接宿泊施設へ速やかに申し出るものとし、その効力の発生は、申出のあった日時とする。

ウ 宿泊取消料金について

宿泊予定日の 5 日前からの取消及び宿泊申込後、変更・取消の申出のないまま宿泊をしなかった場合には、「令和 7 年度全国高等学校総合体育大会宿泊要項」に定める宿泊料金がかかるものとする。

※ 選手及び監督の特例（登録選手以外は対象外）

競技結果（試合敗退）により取消しをする場合、利用予定前日の午後 8 時までは取消料が発生しない。午後 8 時以降の取消しの場合は、1 泊分の宿泊料金の 100% がかかることとする。

※ 特例に該当しない場合の入宿後の取消料金について

利用予定前日の午後 8 時までに申し出があった場合は翌日 1 泊分の宿泊料金の 40%。

利用予定前日の午後 8 時以降は利用日 1 泊分の宿泊料金の 70%。

利用日当日の午前 0 時以降の申し出は 1 泊分の宿泊料金の 100%がかかることとする。

- ※ 台風接近等による取消しについては、各宿泊施設の宿泊約款等の定めに基づくこととする。
- ※ 大量取消しの場合、上記期日前でも各宿泊施設の宿泊約款の定めにより、取消料金が発生する場合がある。
- ※ 取消料は消費税を収受しない。

(6) その他

詳細については、「配宿センターのホームページ」参照のこと。

14 諸 会 議

会 議 名	日 時	会 場
大 会 運 営 会 議	令和7年6月27日(金) 14:00～17:00	ユーピーアールスタジアム 第1・第2会議室
プログラム編成会議	令和7年6月28日(土) 9:00～17:00	
全 国 委 員 会	令和7年7月24日(木) 12:30～14:00	国際ホテル宇部 ダイヤモンドホール
男 子 監 督 連 絡 会	令和7年7月24日(木) 14:30～15:30	
女 子 監 督 連 絡 会	令和7年7月28日(月) 14:30～15:30	
会 場 所 在 地	ユーピーアールスタジアム 〒755-0023 宇部市恩田町四丁目1番4号 国際ホテル宇部 〒755-0047 山口県宇部市島一丁目7番1号	

15 組 合 せ

組合せ抽選は、令和7年6月28日(土)に行われるプログラム編成会議にて主催者及び主管団体の責任において行う。

16 個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて

大会参加申込書等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関しては、実施要項の最終ページを参照してください。

17 そ の 他

参加選手は、(公財)日本ソフトテニス連盟公認2級審判員の資格を有すること。参加

申込書の審判員認定番号記入欄に必ず明記すること。申請中の場合は、「申請中」と記載すること。なお、「申請中」の者については、各都道府県専門部委員長が「２級審判取得報告書」を監督連絡会までに競技委員長に報告すること。

18 連絡事項

(1) プログラム配布について

参加者に対するソフトテニス競技大会プログラムの無償配布は、全国高等学校体育大会開催基準要項による。

(2) 選手変更について

ア 選手変更は、病気その他の不測の事故によって参加できなくなった場合に限り認められる。但し、選手の変更は、学校長及び各都道府県高等学校体育連盟会長の承認を得て行う。各都道府県専門部委員長は所定の用紙に必要事項を記入のうえ、原則として監督連絡会までに競技委員長に届け出て承認を得る。

イ 個人戦においては、2人とも変更することはできない。

ウ 個人戦においては、選手の組替えは認めない。

(3) 競技中の疾病・傷害等の応急処置は、主催者側で行うが、その後の責任は負わない。参加者は健康保険証等、被保険者資格の確認ができるものを持参すること。

(4) 日本スポーツ振興センター災害共済給付金の申請書の準備等については、各学校及び引率責任者において行うこと。

(5) 出場校は、必ず引率責任者が引率し、選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。

(6) 選手は、上段1/4に都道府県名(都道府県の記載なし)〈参考フォントサイズ＝120〉、中段2/4に名前(苗字)〈参考フォントサイズ＝200〉、下段1/4に学校名(正式校名の略称を使用し、「～高校」「～高専」「～中等」を入れる。ただし、正式校名に「～高等学校」「～高等専門学校」「～中等教育学校」の名称が使われていない場合、略称校名を用いることができる。〈参考フォントサイズ＝100〉)を表示したゼッケンを背中に付けること。ゼッケンの大きさはB5判、白の台布に黒文字で記入(ゴシック体で明記)し、四隅を安全ピン等で留めること。

※文字数が多い場合は、見やすい範囲でポイント数を調整する。

(7) ユニフォーム、用具などは次のとおりとする。

ア ユニフォームは、(公財)日本ソフトテニス連盟が公認したメーカーのテニスウェアを着用すること。着用にあたっては、(公財)日本ソフトテニス連盟の定める「ユニフォーム等の着用基準」を厳守すること。

イ アンダーウェア(インナーウェア)は、(公財)日本ソフトテニス連盟の定める「ユニフォーム等の着用基準」を厳守すること。着用については単色無地の製品を原則とする。

ウ シューズは、(公財)日本ソフトテニス連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。着用にあたっては、(公財)日本ソフトテニス連盟の定める「ユニフォーム等の着用基準」を厳守すること。

エ ラケットは、(公財)日本ソフトテニス連盟の公認マークが付いているものを使用すること。

- (8) ボールは、(公財)日本ソフトテニス連盟公認球を使用する。使用球は、男子競技をケンコーボール、女子競技をアカエムボールとする。
- (9) 監督・ベンチ入り指導者の服装は選手に準拠する。
- (10) 選手、監督(各都道府県1名)は、必ず種目別開会式に参加しなければならない。
服装は原則として、競技に参加するときの服装若しくは各都道府県選手団のユニフォームとする。
- (11) 選手、監督、ベンチ入り指導者は、常に試合の進行状況に留意すること。
- (12) 個人戦の選手の集合について
ア 選手は、指定された時刻に指定された集合場所に集合すること。
イ 集合時刻を過ぎ、5分経過しても集合しない場合は、警告1回とする。(但し、次の対戦には持ち越さない。) また、10分経過した場合には、警告2回、15分経過した場合には警告3回となり失格とする。
- (13) 団体戦のオーダー提出遅れに対する対応について
ア オーダー提出の遅れにより選手集合時刻に採点票が届かなかった場合、原則として選手集合時刻から採点票が届いた時刻までの時間に応じ、オーダー提出が遅れたチームに警告を与える。
イ 警告は5分の遅れでチームに(3ペアそれぞれに)対して警告1回とする。(但し、次の対戦には持ち越さない。) その後5分経過ごとに警告を累積し、警告3回をもって失格とする。
- (14) 団体戦の選手・監督の集合について
ア 選手・監督は、指定された時刻に指定された集合場所に集合すること。
イ 集合時刻を過ぎ、5分経過しても集合しない場合は、3ペアそれぞれに対して警告1回とする。(但し、次の対戦には持ち越さない。) また、10分経過した場合には、警告2回、15分経過した場合には警告3回となり失格とする。
- (15) 審判について
ア 個人戦1日目(男女)は、第1試合を除き敗者審判で行う。第1試合は開催地審判委員で行う。
イ 個人戦2日目(男女)、団体戦(男女)は開催地審判委員で行う。
- (16) 試合コートのサーフェイスは、砂入り人工芝である。
- (17) 監督連絡会の出席者については下記のとおりとする。
ア 団体戦の監督1名、および個人戦の各校ベンチ入り指導者1名は監督連絡会に参加すること。
イ 「監督」とは団体戦のみに用いる呼称である。

【問い合わせ先】

令和7年度全国高等学校総合体育大会

宇部市実行委員会事務局 ソフトテニス競技担当 谷 直樹

〒755-8601 山口県宇部市常盤町一丁目7番1号

宇部市観光スポーツ文化振興課 内

TEL 0836-34-8627 FAX 0836-22-6083

E-mail: ube-ih2025@city.ube.yamaguchi.jp